



臨床研究に関する情報の公開

作成日:2025/04/04

研究課題名	抗 GBM 抗体腎炎における血漿交換の有用性についての検討
研究の対象	2008 年 1 月 1 日～2025 年 3 月 31 日の間に、当院で抗糸球体基底膜抗体腎炎と診断し治療を行った患者さん
研究目的・方法	抗糸球体基底膜抗体腎炎は、糸球体基底膜の 4 型コラーゲンに対する自己抗体（抗糸球体基底膜抗体）が糸球体基底膜に沈着することで、腎糸球体に急速かつ激しい炎症を惹起し破壊性に進行することにより、数週から数か月間の経過で腎機能が急速に低下する急速進行性糸球体腎炎症候群を呈する疾患です。治療としてステロイド、免疫抑制薬および抗体除去のための血漿交換が一般的に行われます。血漿交換の有用性や安全性に関して不明な点が多いので、本研究では、抗糸球体基底膜抗体腎炎に対する単純血漿交換の有用性と安全性の検証を行うことを目的とします。 研究期間：許可日～2027 年 12 月 31 日
研究に用いる試料・情報の種類	本研究では新たな試料は収集せず、電子カルテに保存されている既存のデータを抽出してデータセットを作成し解析します。
外部への試料・情報の提供	外部への資料や情報の提供は行いません
研究組織	研究責任者・個人情報管理責任者 北野病院健康管理センター/腎臓内科 塚本達雄 研究分担者 北野病院客員研究員 櫻木実 北野病院腎臓内科主任部長 松原雄 北野病院腎臓内科副部長 遠藤知美
お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。 また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。 照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：塚本達雄 公財)田附興風会医学研究所北野病院健康管理センター/腎臓内科 電話：06-6312-1221 FAX：06-6312-8867 研究責任者：塚本達雄 公財)田附興風会医学研究所北野病院健康管理センター/腎臓内科 電話：06-6312-1221 FAX：06-6312-8867